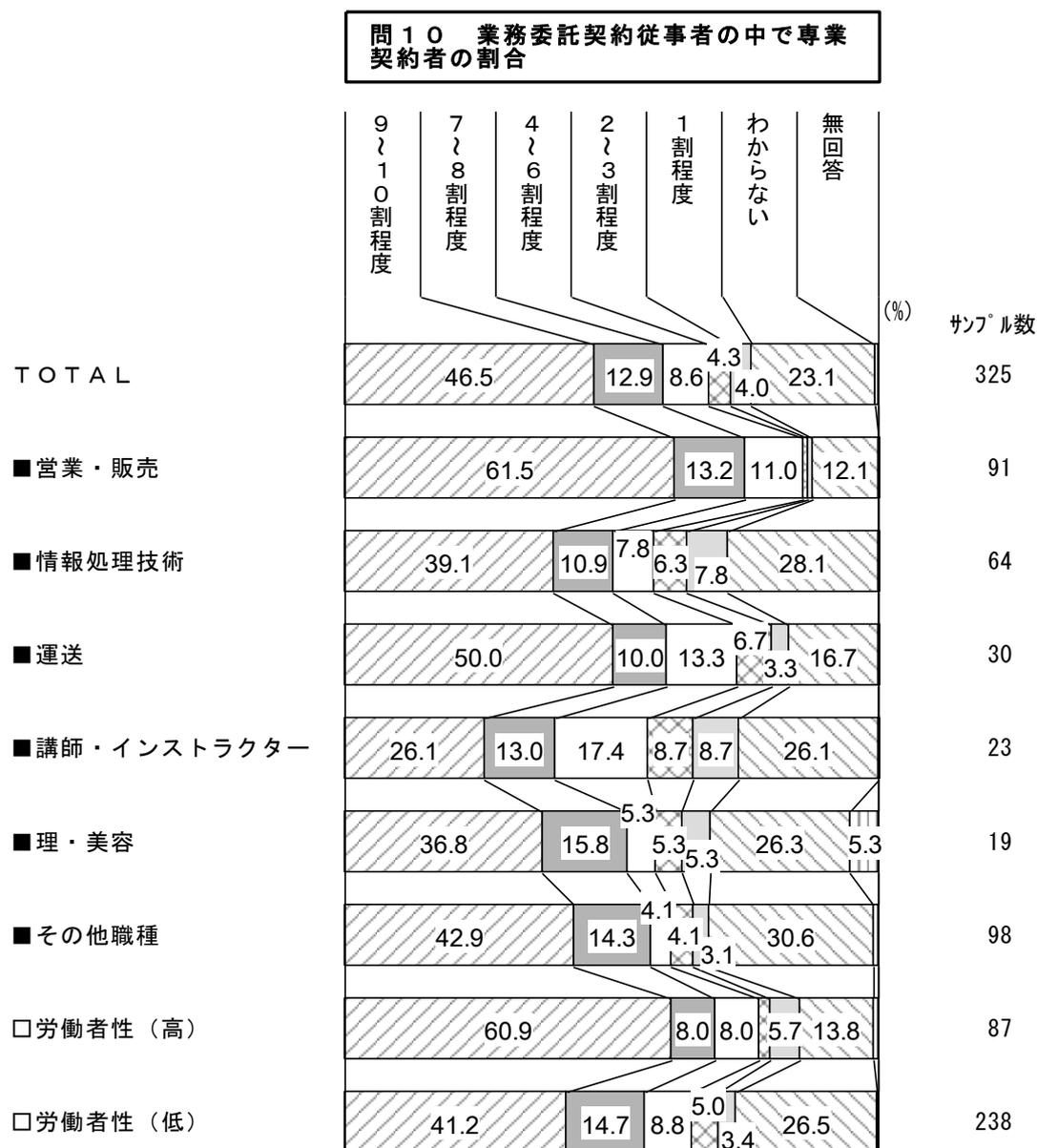


問 10 業務委託契約従事者の中で専門契約者の割合

半数弱（46.5%）の事業所では、業務委託契約従事者の「9割～10割程度」が他の事業所とは契約していない専門契約となっている。一方で、「わからない」との回答も2割強（23.1%）みられ、関知していない状況にある。

『営業・販売』では専門契約者が「9割～10割程度」の割合が多い傾向にある。

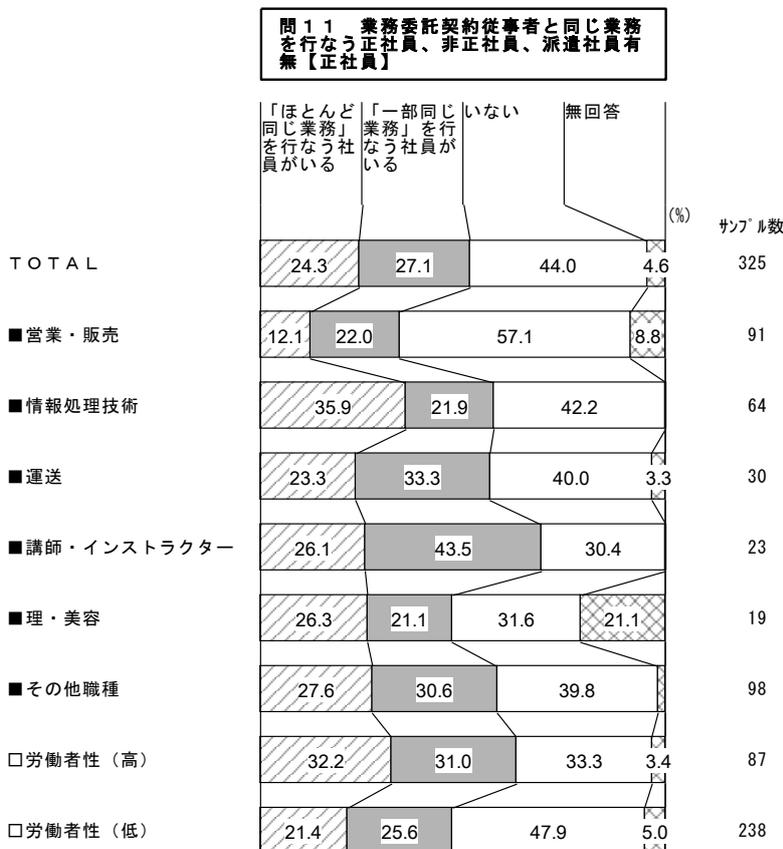
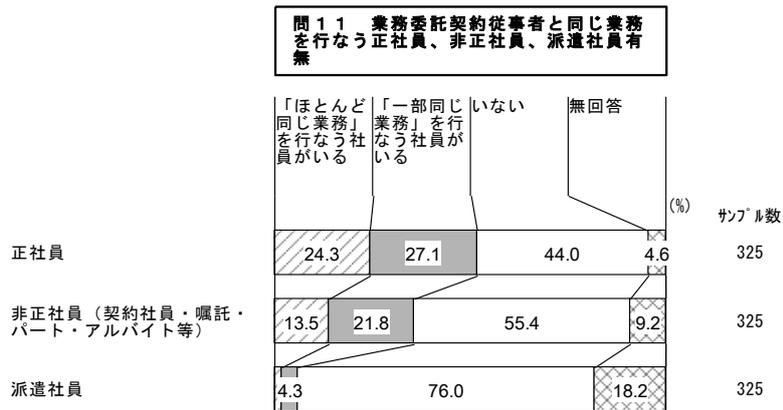


問 11 業務委託契約従事者と同じ業務を行なう

正社員、非正社員、派遣社員有無

業務委託契約者と同じ業務を行う『正社員』が「いる」事業所は2割強(24.3%)、
『非正社員』が「いる」事業所は1割強(13.5%)、『派遣社員』が「いる」事業所は1.5%である。

『営業・販売』を活用している事業所では、同じ業務を行う正社員が「いない」割合が、他の職種を活用している事業所よりも高くなっている。



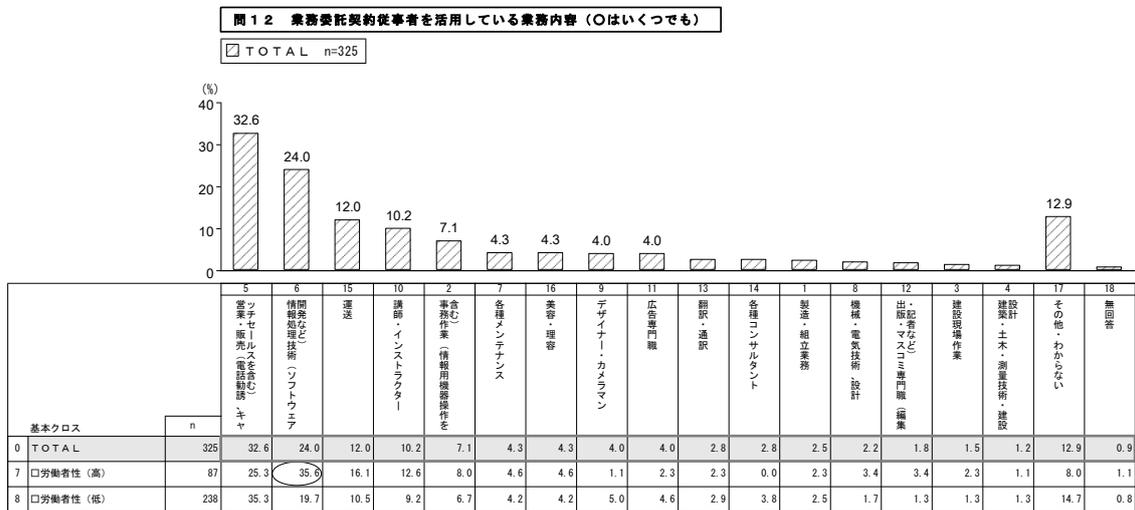
問 12 業務委託契約従事者を活用している業務内容（複数回答）

／最も活用している業務内容

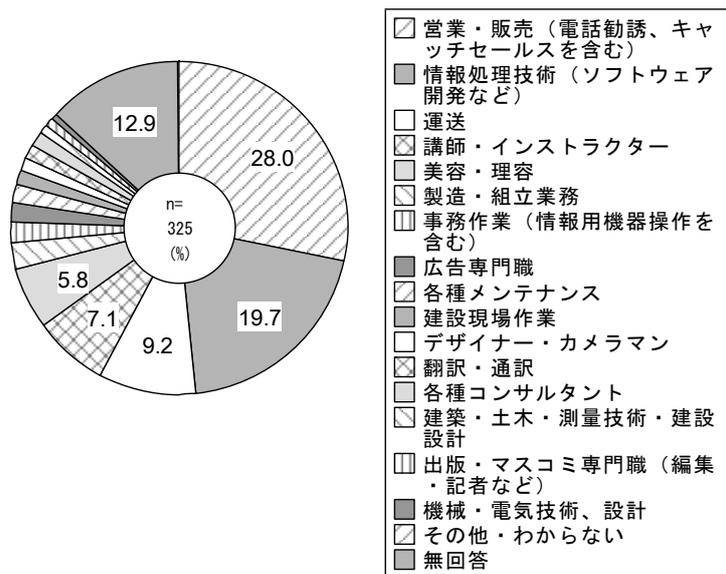
業務委託契約者の活用として複数回答された中で、最も多いのは「営業・販売」の業務で3割強（32.6%）、次いで「情報処理技術（24.0%）」「運送（12.0%）」が続く（「その他・わからない」を除く）。

その中で、最も活用している業務としても同様に「営業・販売」と回答する事業所が3割弱（28.0%）で最多であり、次いで「情報処理技術（19.7%）」「運送（9.2%）」と続いている。

『労働者性（高）』で「情報処理技術」の割合が高い傾向にある。

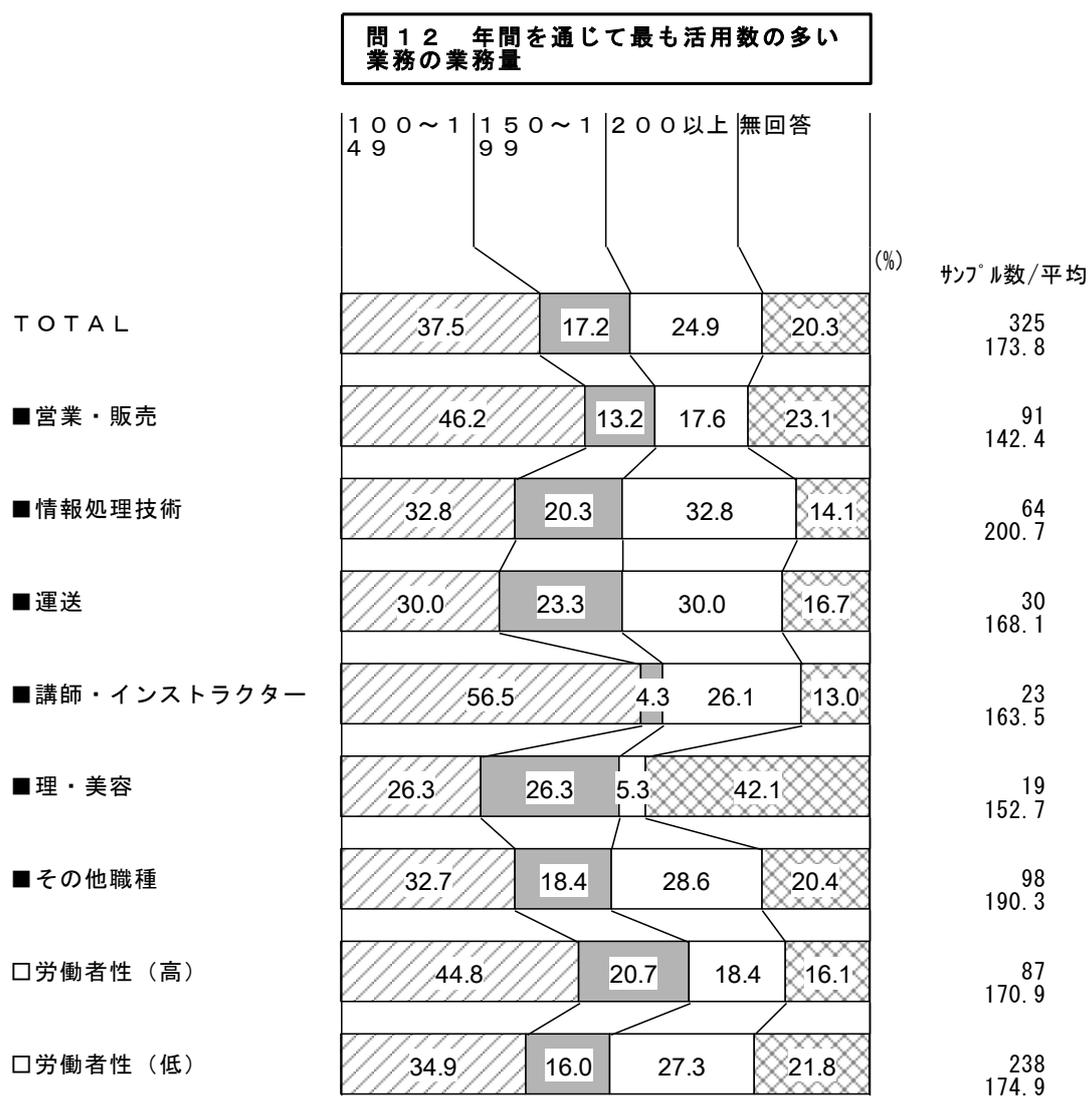


問 12 業務委託契約従事者を最も活用している業務内容



問12 年間を通じて最も活用数の多い業務の業務量

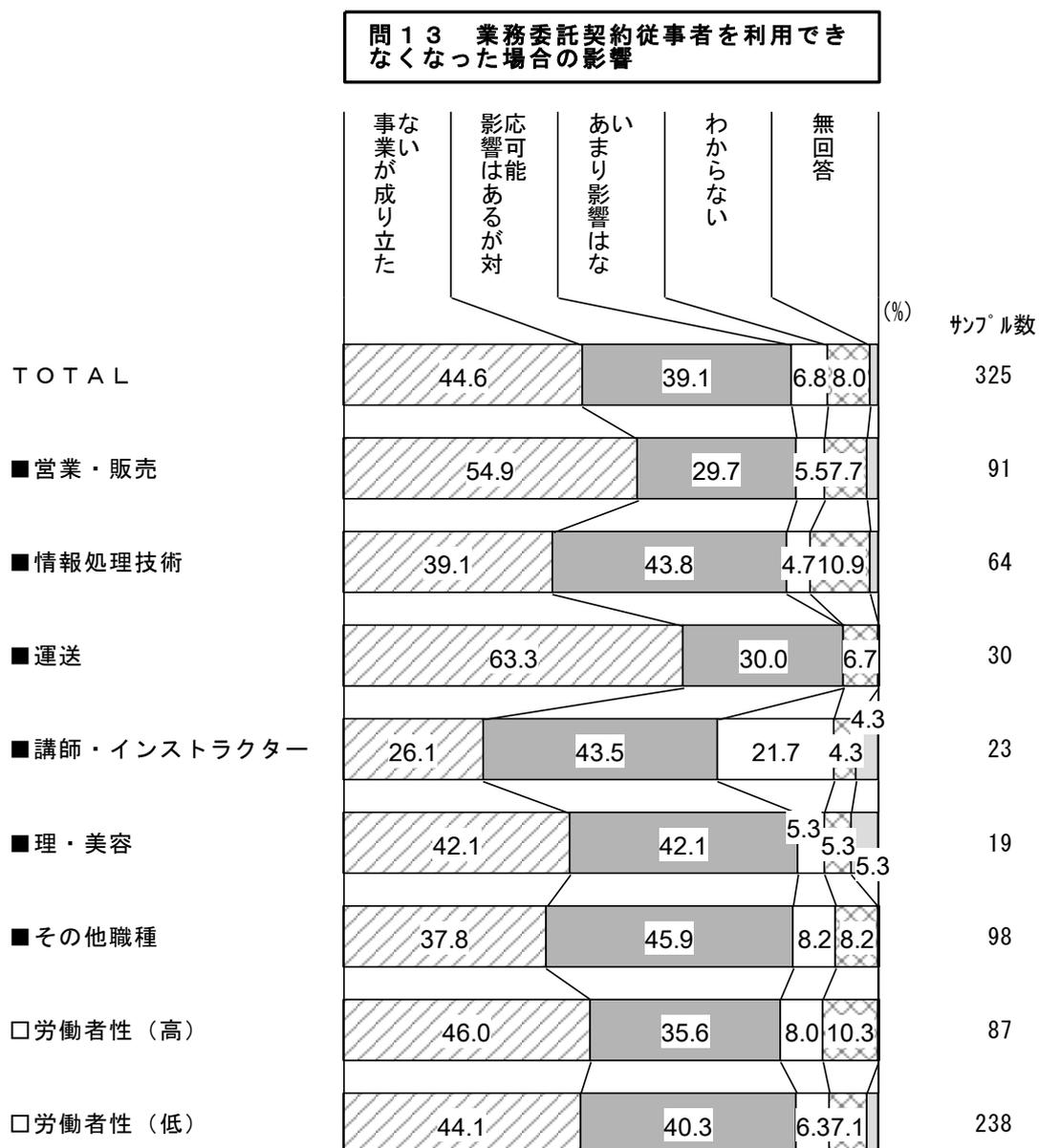
年間を通じて業務量が最も少ない時を100として、最も多い業務量を指数化して回答してもらったところ、10倍の「1,000」を最多とし、平均は173.8（1.7倍）であった。「100～149（1.5倍未満）」が全体の4割弱（37.5%）で大半となっている。



問 13 業務委託契約従事者を利用できなくなった場合の影響

「業務が成り立たない（44.6%）」と「影響はあるが対応可能（39.1%）」が拮抗している。

職種別では『運送』を活用している事業所で「事業が成り立たない」と答える割合が高い。



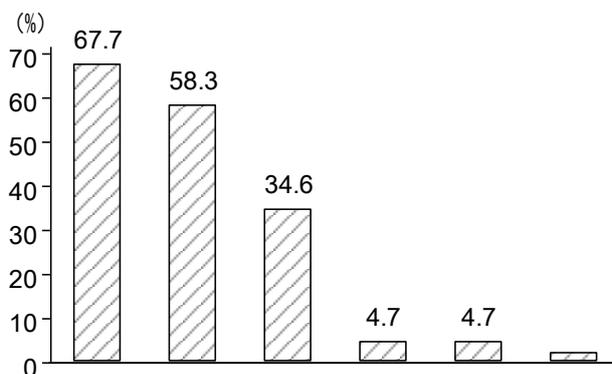
付問 13-1 影響がある場合の対応方法（複数回答）

「影響はあるが対応可能」とした事業所にその対応方法をたずねたところ、「正社員で対応」が7割弱（67.7%）で最も多く、次いで「非正社員を活用（58.3%）」「業務を外部化（34.6%）」とあげられており、「派遣社員を活用」するところは極わずかであった（4.7%）。

『情報処理技術』職を活用している事業所では「業務を外部化」すると答える傾向が強い。また、『労働者性（高）』を活用している事業所では「正社員で対応」すると答える傾向が強い。

付問 13-1 影響がある場合の対応方法
（○はいくつでも）【ベース：影響はあるが対応可能】

□ TOTAL n=127



基本クロス	n	1	2	4	3	5	6
		正社員で対応	非正社員等（パート等）を活用 （契約社員・嘱託）	業務を外部化	派遣社員を活用	その他	無回答
0 TOTAL	127	67.7	58.3	34.6	4.7	4.7	2.4
1 ■営業・販売	27	63.0	59.3	22.2	3.7	7.4	0.0
2 ■情報処理技術	28	75.0	57.1	57.1	3.6	3.6	3.6
3 ■運送	9	88.9	77.8	44.4	11.1	0.0	0.0
4 ■講師・インストラクター	10	60.0	70.0	20.0	0.0	0.0	0.0
5 ■理・美容	8	62.5	62.5	12.5	12.5	0.0	0.0
6 ■その他職種	45	64.4	51.1	33.3	4.4	6.7	4.4
7 □労働者性（高）	31	80.6	61.3	29.0	3.2	0.0	0.0
8 □労働者性（低）	96	63.5	57.3	36.5	5.2	6.3	3.1

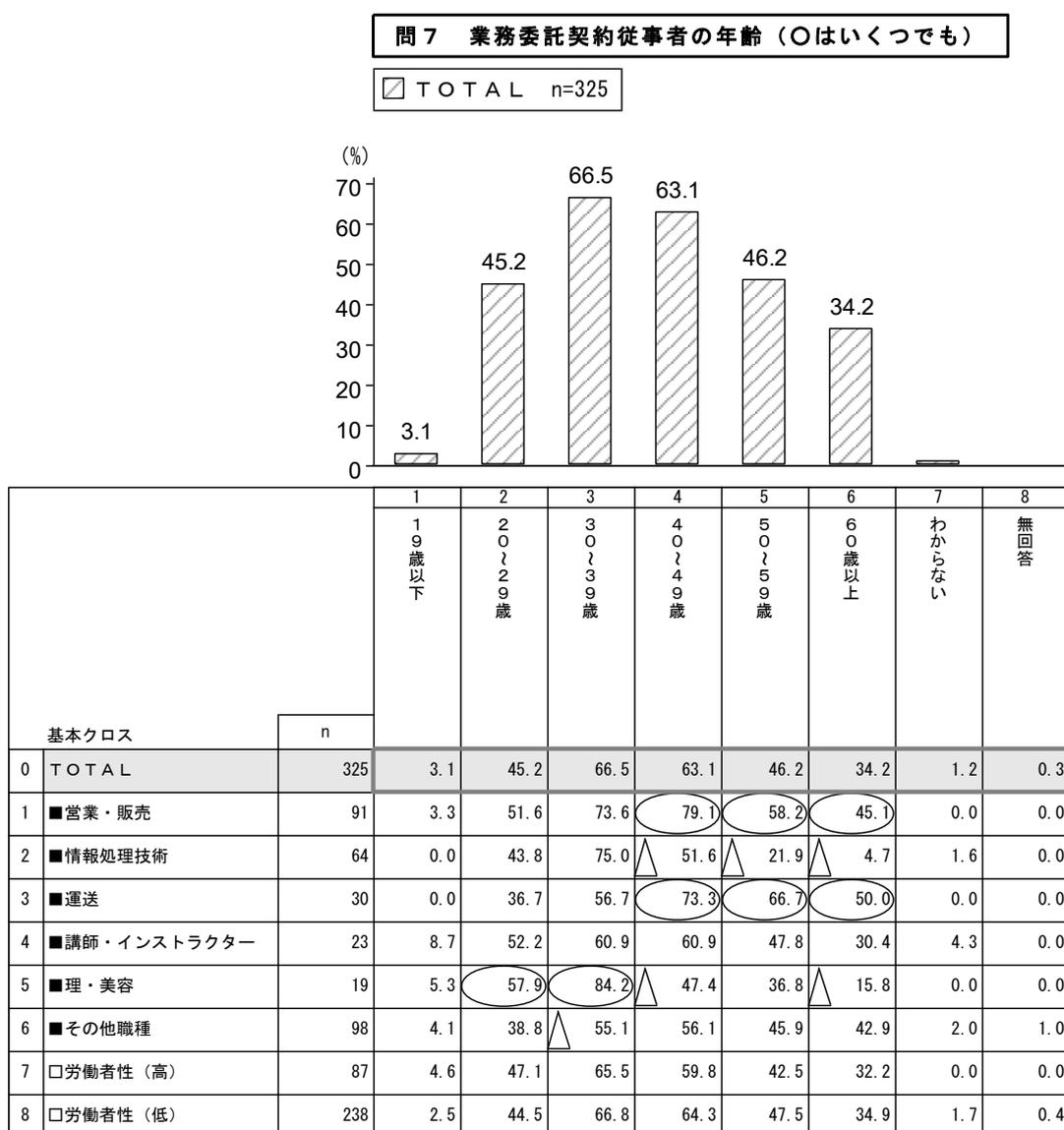
(2) 業務委託契約者の状況

問7 業務委託契約従事者の年齢（複数回答）／最も多い年齢

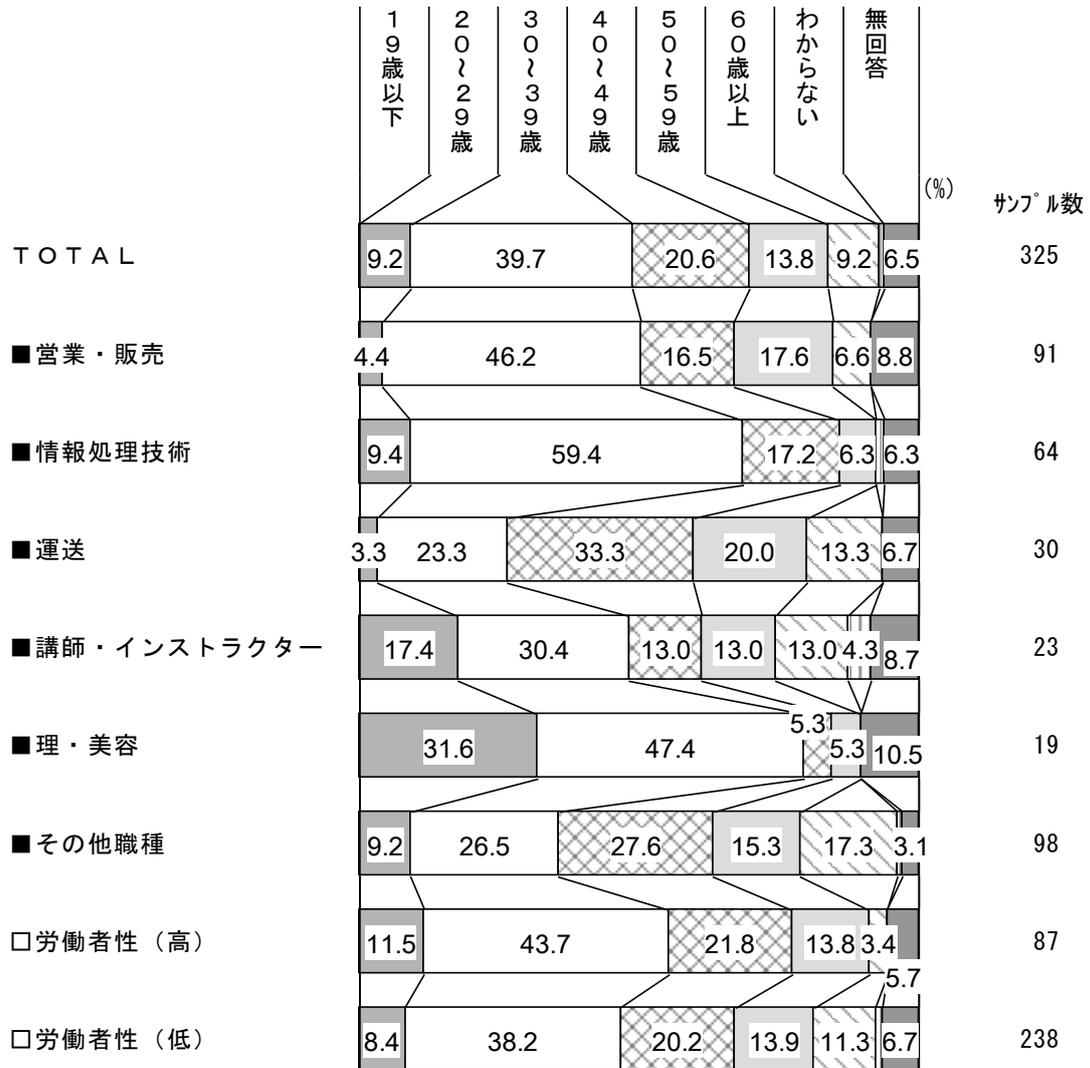
10歳代を活用している事業所は極わずかであり（3.1%）、30歳代、40歳代が6割を超えている（66.5%、63.1%）。また、60歳以上を活用している事業所も3割以上みられた（34.2%）。

最も多い年齢層としては、4割（39.7%）の事業所が30歳代と答えている。また、60歳以上の年齢層が最も多いと回答した事業所が1割（9.2%）ある。

職種別では、『営業・販売』『運送』は相対的に高年齢層が活用されており、『理・美容』では2・30歳代が活用されていることがわかる。



問7-1 業務委託契約従事者の最も多い年齢



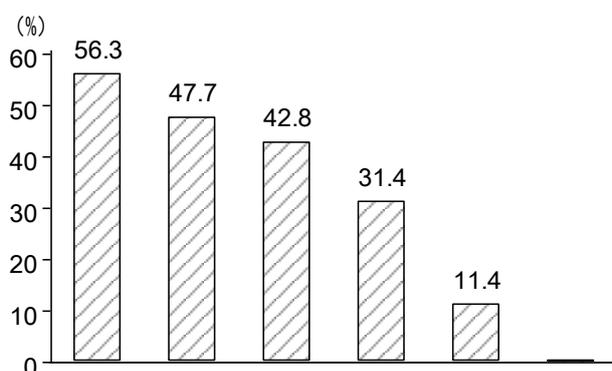
問8 業務委託契約従事者の最終学歴（複数回答）／最も多い最終学歴

「高卒程度」が6割弱（56.3%）と最も多い。最も多い最終学歴としても「高卒程度」が4割（40.3%）で最多となっているが、文系・理系をあわせると「大卒・大学院卒」も3割弱（26.1%）を占める。

職種別にみると、『営業・販売』『運送』は「高卒程度」、『理・美容』は「短大・専門学校卒程度」、『講師・インストラクター』は「大卒・大学院卒」に偏っている。また、『情報処理技術』は「短大・専門学校卒程度」と「大卒・大学院卒（理系）」に二層化している。

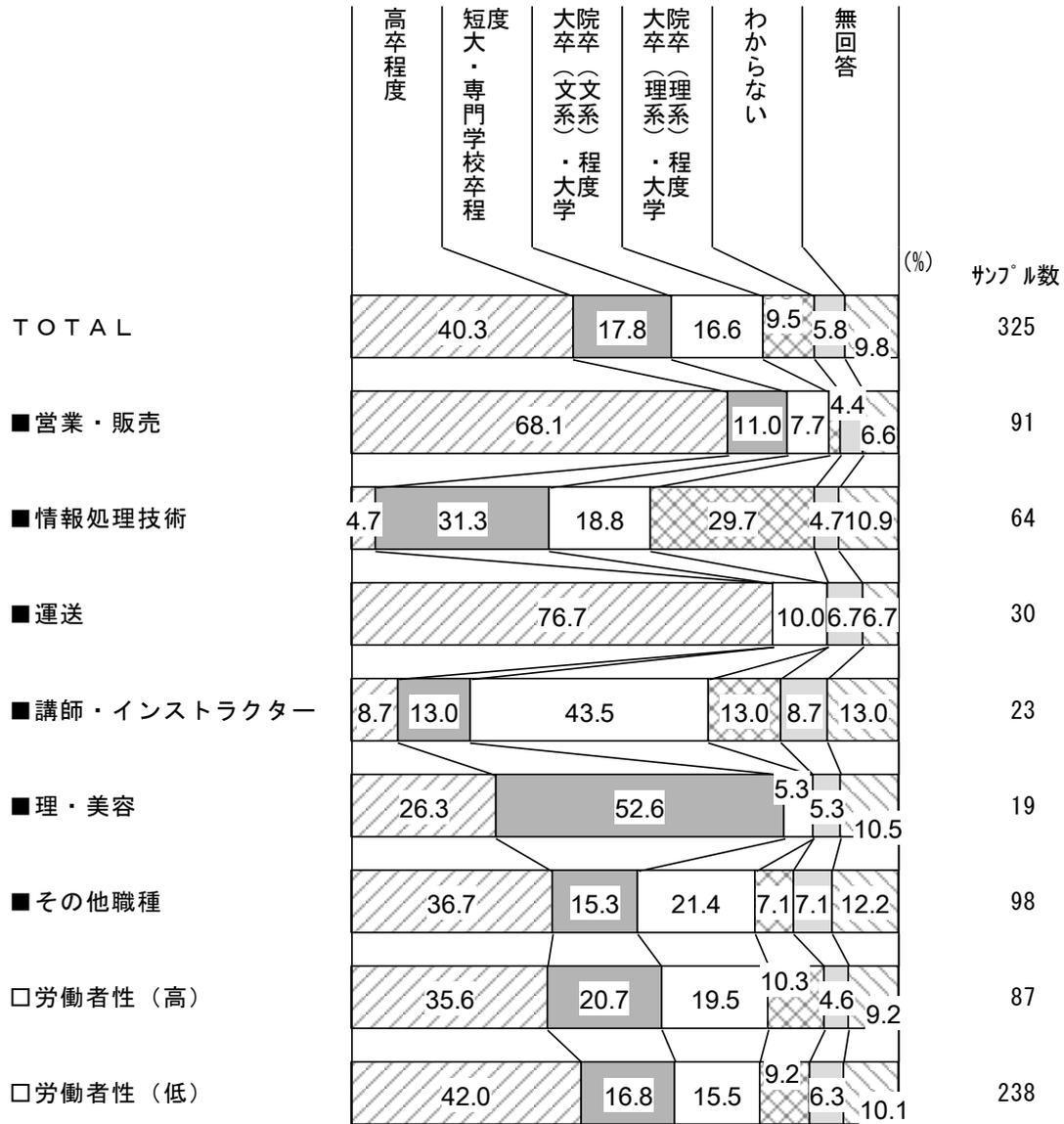
問8 業務委託契約従事者の最終学歴（○はいくつでも）

■ TOTAL n=325



基本クロス	n	最終学歴					
		1 高卒程度	2 短大・専門学校卒程度	3 大系(文系)・大学院卒(文)	4 大系(理系)・大学院卒(理)	5 わからない	6 無回答
0 TOTAL	325	56.3	47.7	42.8	31.4	11.4	0.3
1 ■営業・販売	91	80.2	50.5	41.8	20.9	7.7	0.0
2 ■情報処理技術	64	37.5	57.8	46.9	65.6	7.8	0.0
3 ■運送	30	83.3	33.3	50.0	26.7	10.0	0.0
4 ■講師・インストラクター	23	34.8	47.8	60.9	43.5	13.0	0.0
5 ■理・美容	19	52.6	73.7	26.3	5.3	10.5	0.0
6 ■その他職種	98	43.9	37.8	37.8	22.4	17.3	1.0
7 □労働者性(高)	87	54.0	51.7	48.3	37.9	10.3	0.0
8 □労働者性(低)	238	57.1	46.2	40.8	29.0	11.8	0.4

問 8 - 1 業務委託契約従事者の最も多い最終学歴



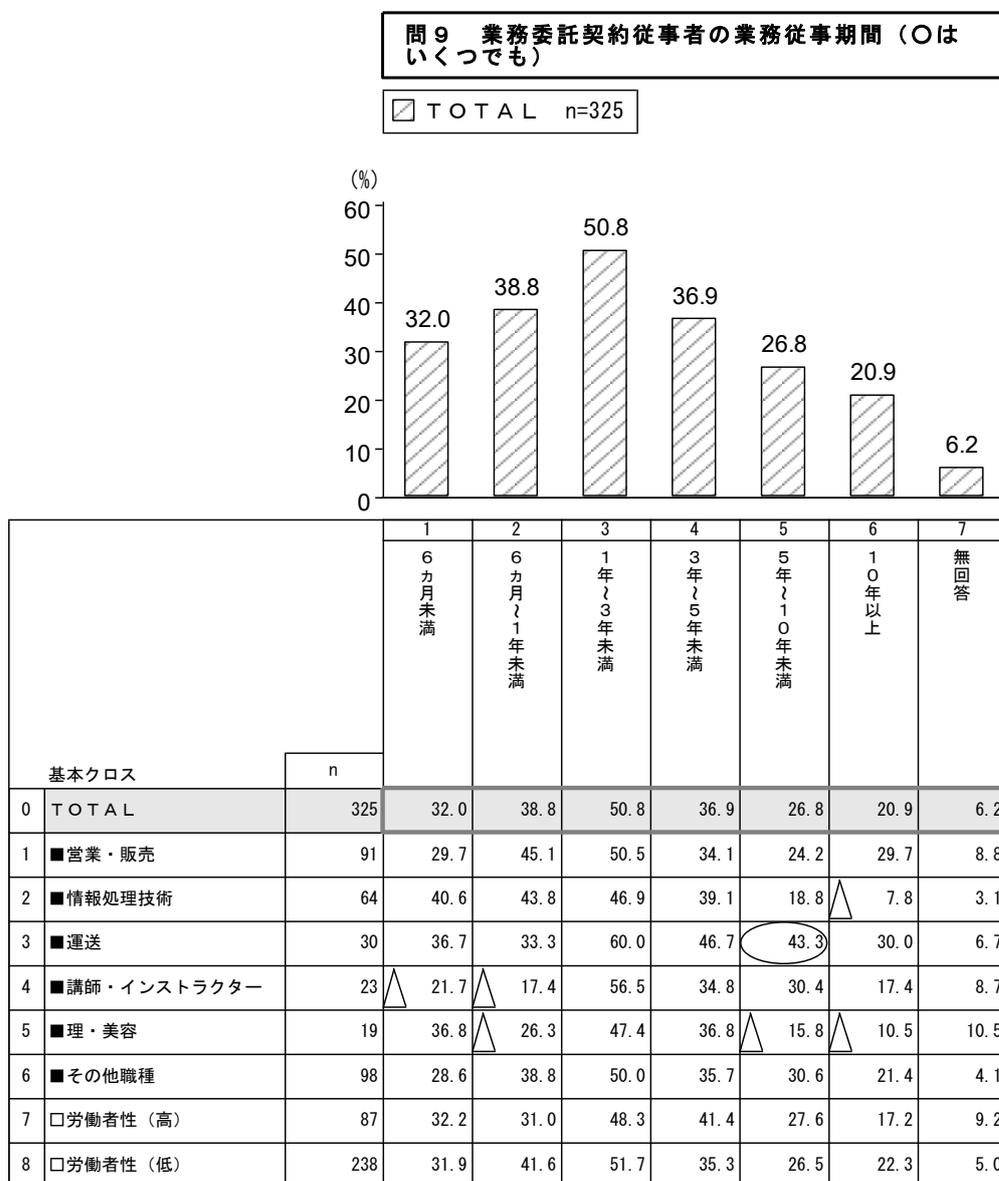
問9 業務委託契約従事者の業務従事期間（複数回答）

／最も多い業務従事期間

「1年～3年未満」が半数（50.8%）で最も多く、次いで「6ヶ月～1年未満（38.8%）」「3年～5年未満（36.9%）」が続く。中には「10年以上」の従事期間との回答も2割（20.9%）みられる。

また、最も多い業務従事期間としては「1年～3年未満」が3割弱（28.9%）で最多となっている。

『運送』では、「5年～10年未満」が4割強（43.3%）と、他の職種に比べて長期にわたって従事している傾向にある。



(3) 業務委託契約者との契約実態

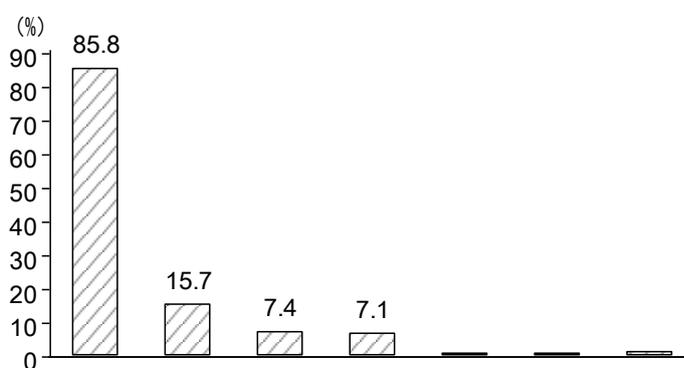
問 14 業務委託契約の仕方

9 割弱 (85.8%) の事業所では「書面 (契約書方式)」で契約を結んでいるものの、「口頭 (電話を含む)」も 2 割弱 (15.7%) みられる。

「口頭 (電話を含む)」は、『理・美容』で他の職種よりも多い傾向にある。

問 14 業務委託契約の仕方 (〇はいくつでも)

□ TOTAL n=325



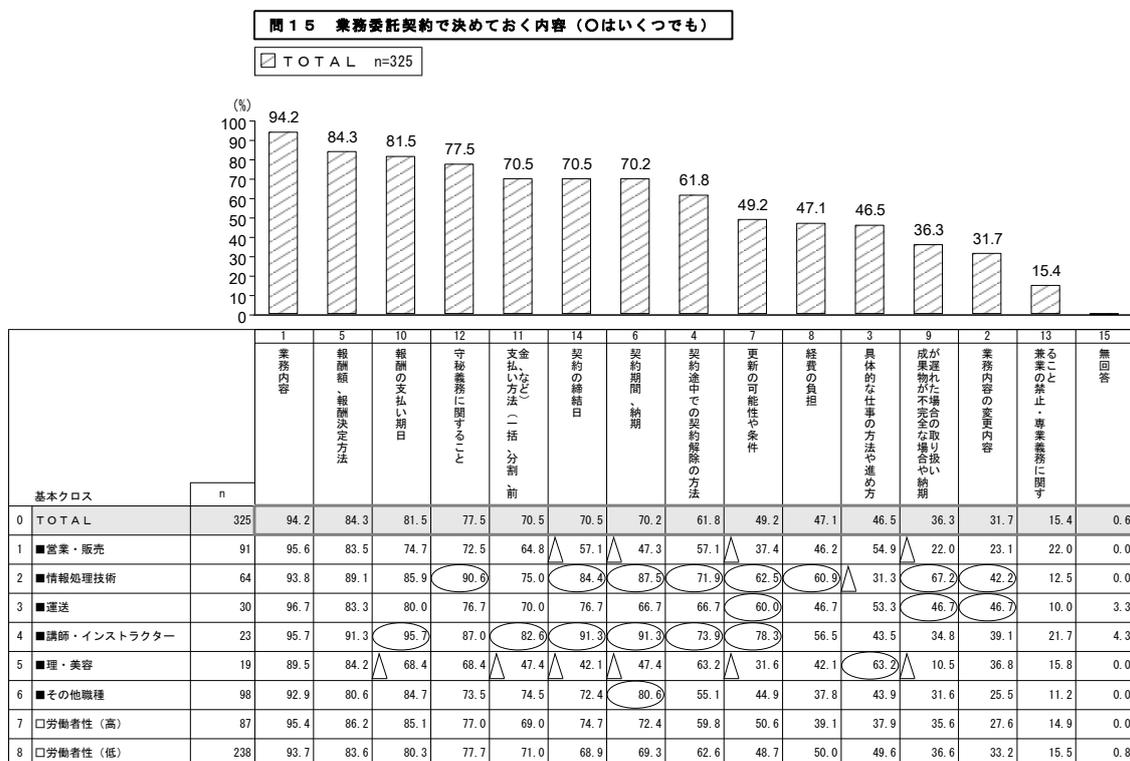
基本クロス		n	1 書面 (契約書方式)	5 口頭 (電話を含む)	3 電子メール	2 書面 (メモ程度)	4 FAX	6 その他	7 無回答
0	TOTAL	325	85.8	15.7	7.4	7.1	1.2	1.2	1.5
1	■営業・販売	91	81.3	19.8	1.1	17.6	0.0	0.0	3.3
2	■情報処理技術	64	89.1	10.9	17.2	1.6	1.6	0.0	1.6
3	■運送	30	90.0	20.0	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0
4	■講師・インストラクター	23	95.7	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	■理・美容	19	78.9	31.6	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0
6	■その他職種	98	85.7	14.3	6.1	4.1	1.0	3.1	1.0
7	□労働者性 (高)	87	88.5	17.2	5.7	8.0	0.0	1.1	0.0
8	□労働者性 (低)	238	84.9	15.1	8.0	6.7	1.7	1.3	2.1

問 15 業務委託契約で決めておく内容（複数回答）

「契約内容」が 9 割強（94.2%）で最も多く、次いで「報酬額、報酬決定方法（84.3%）」「報酬の支払期日（81.5%）」「守秘義務に関すること（77.5%）」「支払方法（70.5%）」「契約の締結日（70.5%）」「契約期間、納期（70.2%）」が続く。

一方で、「経費の負担」や「成果物が不完全な場合や納期が遅れた場合の取り扱い」といったトラブルになりかねない条件について、契約時点で決めている事業所は半数以下となっている（47.1%、36.3%）。

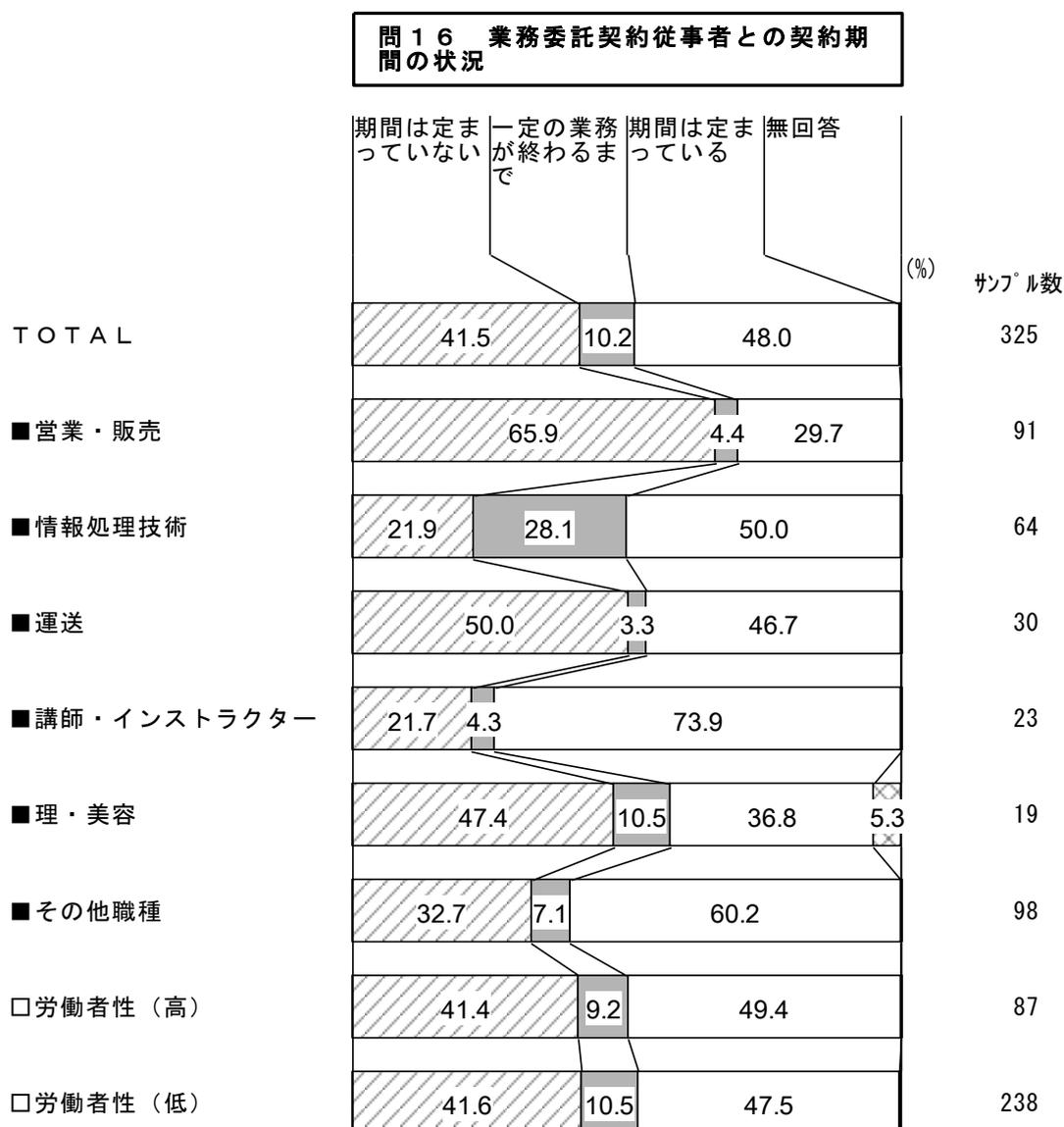
職種別にみると、『情報処理技術』や『講師・インストラクター』では、多くの項目が契約で決められている傾向にある。



問 16 業務委託契約従事者との契約期間の状況

契約の「期間は定まっていない」事業所が全体の 4 割強（41.5%）を占めている。「一定の業務が終わるまで（10.2%）」「期間は定まっている（48.0%）」をあわせると 6 割弱（58.2%）には契約期間がある。

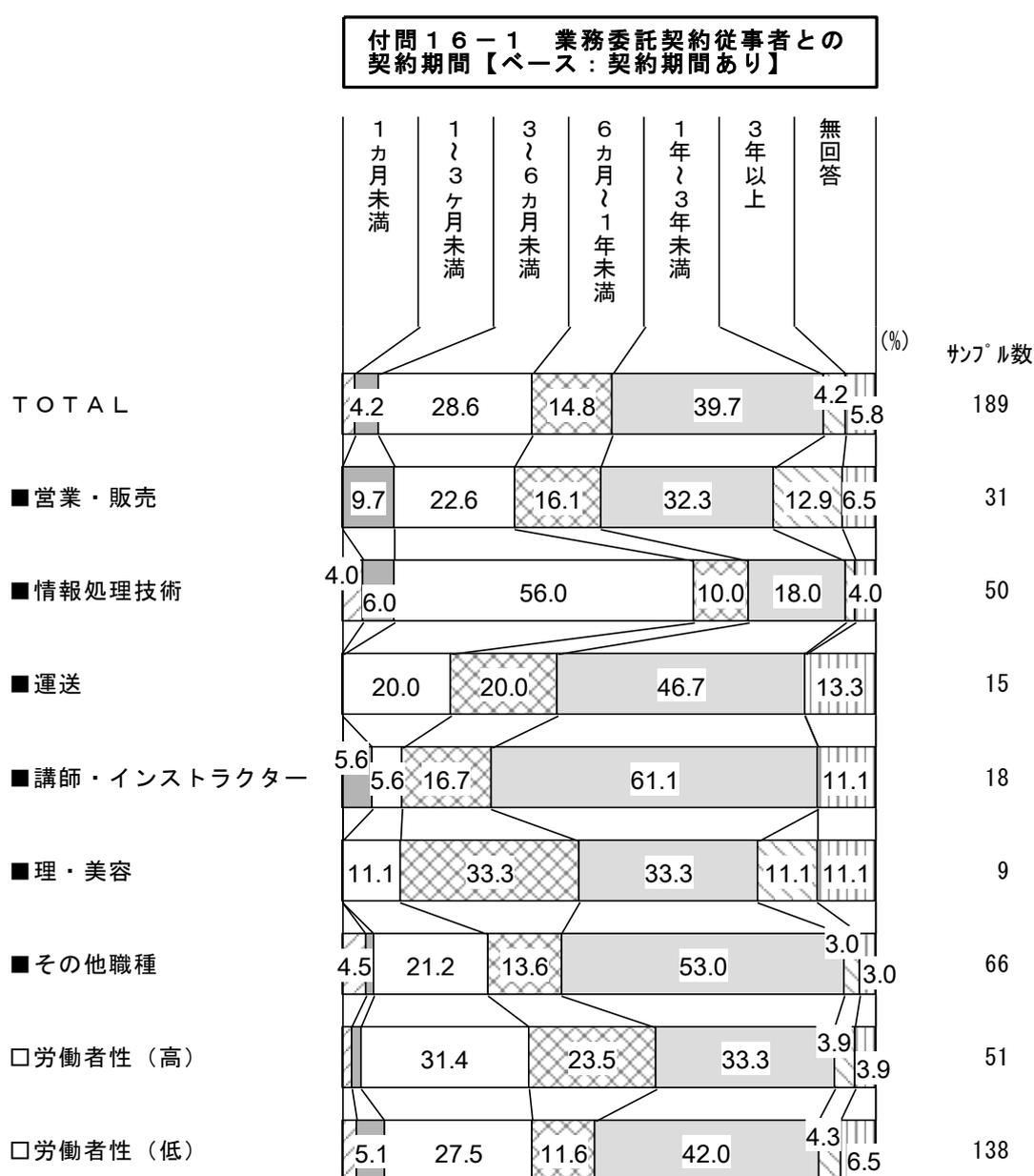
『営業・販売』は「期間は定まっていない」割合が高く、『情報処理技術』は「一定の業務が終わるまで」、『講師・インストラクター』は「期間は定まっている」傾向にある。



付問 16-1 業務委託契約従事者との契約期間

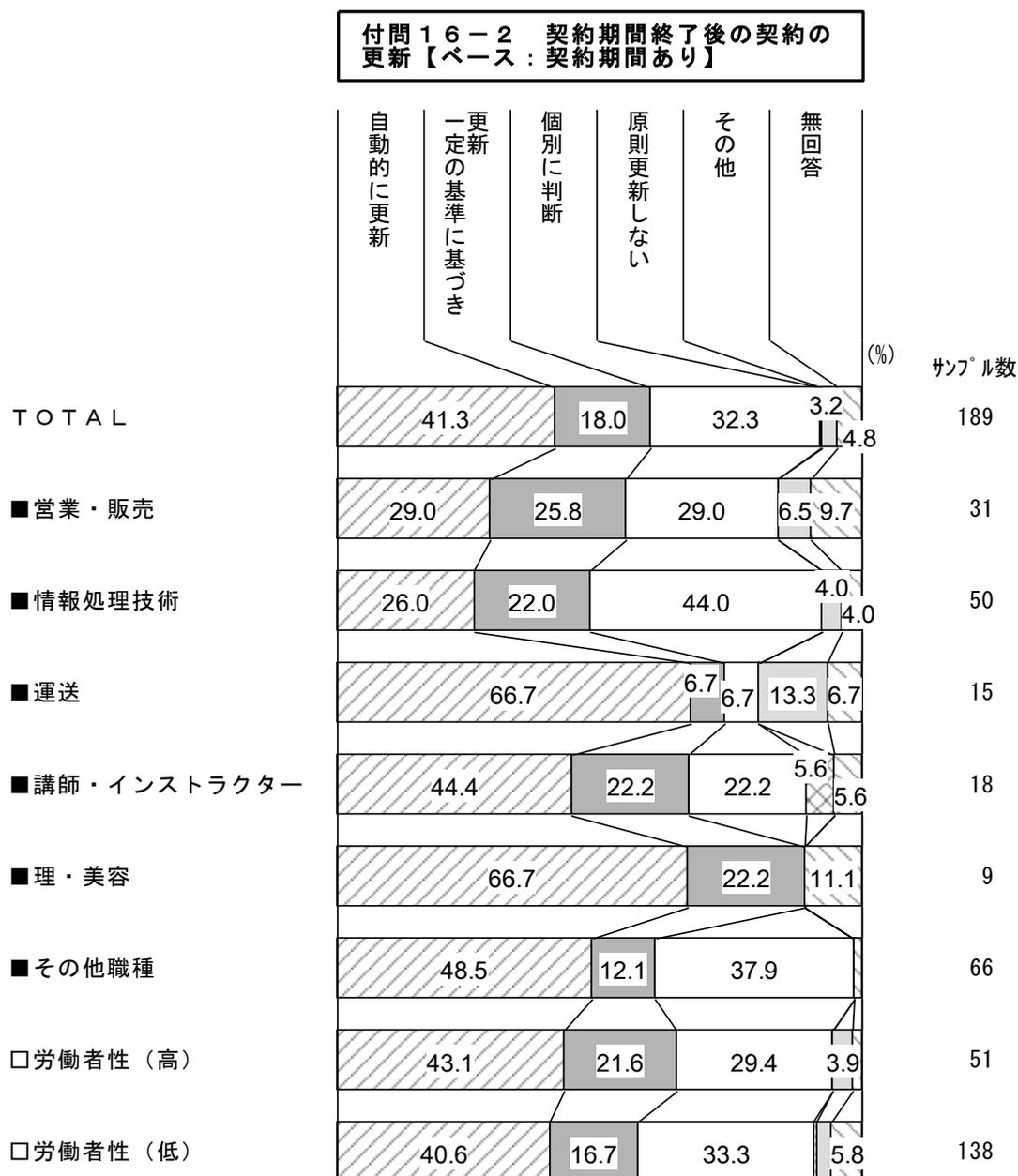
契約期間のある事業所に主となる期間をたずねたところ、「1年～3年未満」が4割（39.7%）で最も多く、次いで「3～6ヶ月未満」が3割弱（28.6%）で続く。

職種別にみると、『営業・販売』では「3年以上」の割合が1割以上（12.9%）あり、他の職種よりも長い契約を結ぶケースがあることがわかる。『情報処理技術』では「3～6ヶ月未満」の割合が半数以上となっている。



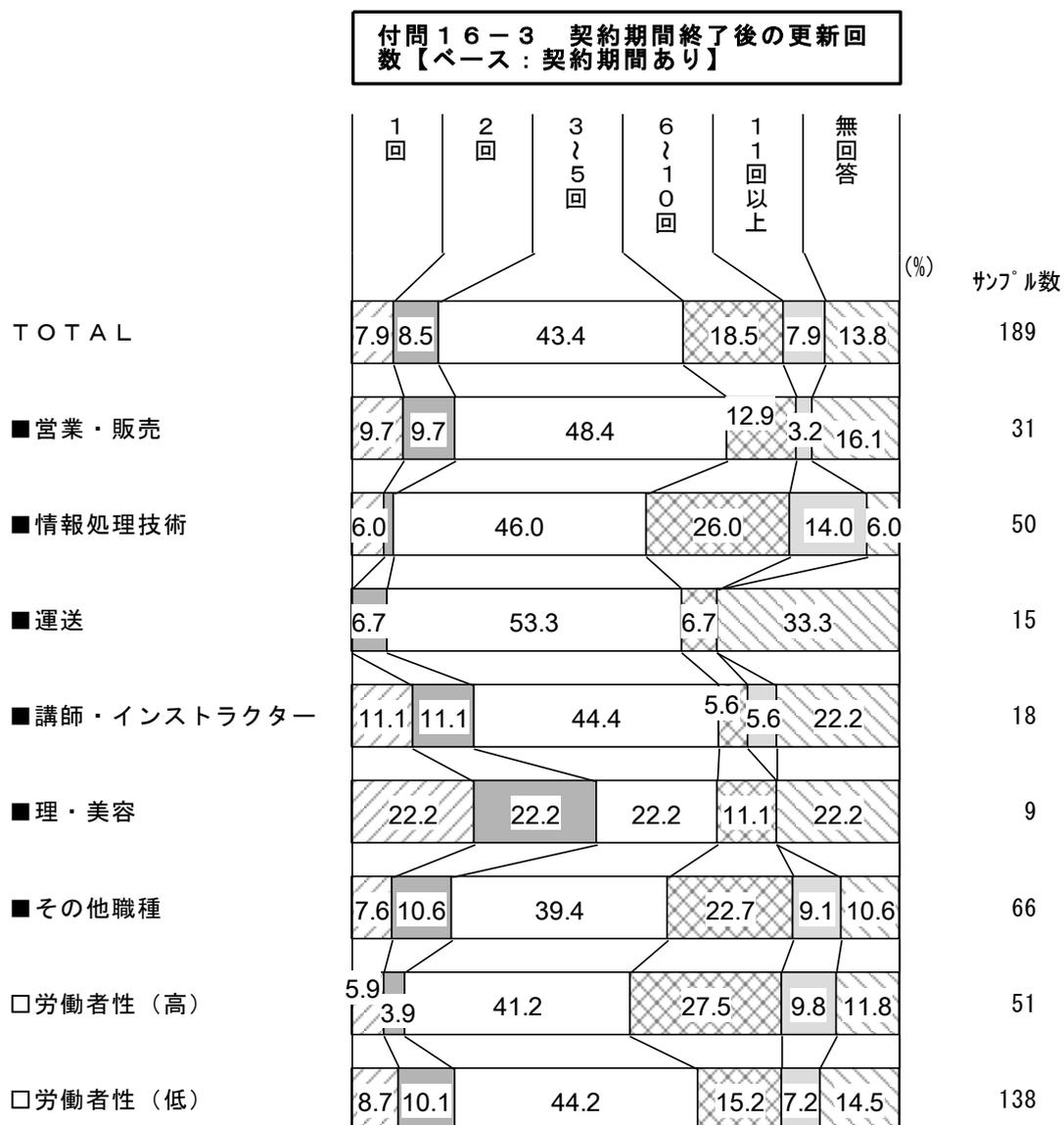
付問 16-2 契約期間終了後の契約の更新

契約満了後の更新については「自動的に更新」が4割強（41.3%）で最も多いが、「個別に判断」という事業所も3割強（32.3%）みられる。



付問 16-3 契約期間終了後の更新回数

「3～5回」更新するところが4割強（43.4%）で最も多い。



(4) 契約条件

問17 業務委託契約従事者の社名入り名刺の使用について

「使用させていない」事業所が半数以上（54.5%）であるが、「会社負担で使用させている」事業所も3割強（34.8%）みられる。

『情報処理技術』では「会社負担で使用させている」割合が高く、『営業・販売』『理・美容』では「本人負担で使用させている」。一方で『運送』は「使用させていない」割合が高い。

